

いしかわ気候変動適応センター通信 第11号

観測史上、最も早く桜が開花

金沢地方気象台から、今月23日に、金沢市の構内にある桜（ソメイヨシノ）の標本木が開花したとの発表がありました。これは平年（4月3日）より11日早く、昨年（3月30日）より7日早い開花で、1,953年の統計開始以来、2021年と並んで過去最速の記録となります。

「金沢での開花の早い・遅い記録」 統計開始年:1953年

早い記録		遅い記録	
1位	3月23日（2023年）	1位	4月17日（1984年）
	3月23日（2021年）	2位	4月16日（1970年）
3位	3月26日（2020年）	3位	4月13日（1965年）
	3月26日（2002年）	4位	4月12日（1988年）
	3月26日（1989年）	5位	4月11日（1996年）

出典：桜（そめいよしの）の開花について（金沢地方気象台）

(<https://www.jma-net.go.jp/kanazawa/data/news/20230323sakurakaika.pdf>)

天候にもよりますが、北陸では統計上、開花から5日程度で満開を迎えるようなので、今年は3月28日頃に満開の桜を見られるようです。

卒業式に桜が満開！？ 桜の開花が早まっている！

金沢地方気象台によると、今年は寒気の影響が少なく、3月の気温が高く推移したことが、桜の開花を早める要因となったようです。

地球温暖化の影響により、桜の開花時期は年々早まってきており、石川県においても、4月の入学式の頃に満開だったはずの桜（ソメイヨシノ）が、将来的には3月の卒業式に満開となる日が来るかもしれません。

地球温暖化の影響は、このような日々の生活においても、現れてきています。地球温暖化を防ぐため、「今わたしたちにできること」を考えて、実践していきましょう！



＜石川県気候変動適応センター＞

事務局：石川県生活環境部温暖化・里山対策室

電話：076-225-1462 FAX：076-225-1479 メール：ontai@pref.ishikawa.lg.jp

HP：https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/tekiou/index.html